

第 38 回全国小学生陸上競技交流大会県北地区予選会要項

1. 主 催 県北陸上競技協会 ・ (公財)福島県都市公園・緑化協会
2. 後 援 福島市教育委員会 ・ 福島民報社
3. 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
4. 主 管 県北陸上競技協会
5. 会 場 とうほうみんなのスタジアム
6. 日 時 令和 4 年 6 月 4 日 (土)

開 場	午前 7 時
受付開始	午前 7 時 1 5 分 ～
監督会議	午前 8 時 1 5 分 ～
開 会 式	午前 9 時 0 0 分 (放送)
競技開始	午前 9 時 3 0 分 ～

7. 種 目

種 別	男 子	女 子
リレー	男女混合 4 × 1 0 0 m R	
個人種目	男子 5 年 1 0 0 m 男子 6 年 1 0 0 m	女子 5 年 1 0 0 m 女子 6 年 1 0 0 m
	男子コンバインド A (8 0 m H ・ 走高跳)	女子コンバインド A (8 0 m H ・ 走高跳)
	男子コンバインド B (走幅跳 ・ ジャバリックボール投)	女子コンバインド B (走幅跳 ・ ジャバリックボール投)
友好種目	男子 1 0 0 m タイム トライアル	女子 1 0 0 m タイム トライアル

(注) 友好種目男女 1 0 0 m は、リレーメンバーでエントリーして予選・決勝を通して 1 度も走る機会のなかった競技者にのみ参加資格が与えられ、表彰はないが記録証の対象とします。

8. 参加資格及び条件

- (1) 競技者は、小学校 5 ・ 6 年の年齢に該当する児童とする。
- (2) 各団体のリレーの出場チーム数及び個人種目の出場人数は制限しない。
- (3) 出場種目は、1 人 1 種目とする。(リレーも 1 種目と数える。したがって、リレーにエントリーした競技者は、他の種目に出場できない。ただし、リレーメンバーから外れた競技者は、1 0 0 m タイムトライアルには出場できる。)
- (4) リレーメンバーの編成については、次の通りとする。
 - ① 県大会、全国大会ともに、本大会のメンバーを変更、追加して出場することはできない。(本大会、県大会、全国大会とも同じメンバーでなければならない。)
 - ② 男女各 1 名の補欠を加え 6 名のメンバーでエントリーすることを原則とする。
(4 名ないし 5 名のエントリーでは、1 名の棄権により全員が出場できなくなる。タイムトライアルにも出場できない。全国大会も 6 名でのエントリーになっている。)
- (5) 出場申込をする団体は、必ず 1 名以上の指導者をつけること。

9. 競技規則 2022 年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮して教育的配慮と指導のもとに競技を行う。

10. 競技方法

- (1) 競技参加者は、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。(スパイクピンの長さは、トラック競技・走幅跳が 9mm 以内、走高跳・ジャベリックボール投が 12mm 以内で、本数は 11 本以下、先端は 4mm 以下とする。)
- (2) トラック競技
- ① スタート合図はイングリッシュコールとする。
 - ② トラック競技のスタートは、クラウチングスタートのみ(ブロックを使用しなくてもよい)とする。同じ競技者が 2 回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走らせる。(県大会や全国大会でも同様となる。)
 - ③ リレー競走(男女混合 4×100mR)は、男女各 2 名で編成し、走順は自由とする。
 - ④ リレー競走のテイクオーバーゾーンは、基準線から手前 20m 前方 10m の合計 30m で、次走者(第 2・3・4 走者)は、ゾーンの中から走り出さなければならない。
 - ⑤ リレー競走に出場する競技者のユニフォームは、原則としてチームの全選手同じデザインとする。ただし、男女による型の違いは認める。
 - ⑥ リレー競走のエントリー者のうちリレー競走に出場しない競技者は、友好種目に出場することができる。
 - ⑦ 80mH は、ハードルの高さ 70 cm、ハードル間 7 m、ハードルの台数 9 台、スタートから第 1 ハードルまで 13m、最終ハードルからフィニッシュまで 11m とする。
 - ⑧ 100m、4×100mR では、予選をタイムレースで行い、上位 8 名(8 チーム)で決勝を行う。ただし、参加者(チーム)が少ない場合や感染状況によっては、タイムレース決勝となる場合もある。
- (3) フィールド競技
- ① 走高跳の跳び方は、「はさみ跳び」とし、足裏からマットに着地しなければならない。背、腰から落下した場合は、無効試技とする。
 - ② 走高跳の試技は、**90 cm から試技を開始し、同じ高さを 2 回失敗した時点で終了**とする。バーの上げ方は、1 m 10 cm までは 5 cm 刻み、それ以後は 3 cm 刻みとする。
 - ③ 走幅跳、ジャベリックボール投の試技は、2 回とする。(ジャベリックボール投は 2 連投とする。)
 - ④ ジャベリックボール投の助走距離は 15m 以内とする。
 - ⑤ ジャベリックボール投の試技は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽根だけを持って投げることは禁止する。
- (4) コンバインド競技
- ① コンバインド競技は、次の順序で実施する予定。
コンバインド A (男子・女子) : 80 mH → 走高跳
男子コンバインド B : ジャベリックボール → 投走幅跳
女子コンバインド B : 走幅跳 → ジャベリックボール投
 - ② 80mH、走幅跳における風速は、得点および順位には影響しない。
 - ③ 100 点以下の記録は、全て 100 点とする。
 - ④ スタートまたは試技を行い、記録なし、失格(80mH におけるオープン参加時の記

録)の場合は、50点(参加点)とする。

⑤ スタートまたは試技を行わない場合は棄権とし、0点とする。

⑥ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目には出場できない。

⑦ 2種目の合計点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は同順位とする。

(5) ナンバーカードは、各団体のものを使用し胸と背につける。申込書には、そのナンバーを記入すること。

(6) リレーオーダー用紙は、タイムトライアル100mに出場する競技者名を忘れず記入し、タイムトライアル100mの招集時刻1時間前までに招集所に提出すること。

(7) 当日の競技日程は、プログラム編成後、県北陸上競技協会HPに掲載する。

11. 申込方法及び申込先・申込期限

(1) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記宛にE-mailにて送付してください。

(2) 申込宛先E-mail アドレス fuku_city_tf@yahoo.co.jp

※ アドレスの途中2か所に、_ (アンダーバー) を忘れずに入力してください。

(3) **申込期限 令和4年5月20日(金) 必着**

※ 5月21日にプロ編成作業を行うため、期限厳守をお願いします。

(4) チーム名が6文字以上の団体は、申込一覧表に5文字以内のチーム名略称を必ずご記入ください。プログラムには略称で記載します。

12. 参加料及び送付方法

(1) 参加料は、リレー1チーム6,000円、個人種目1人1,000円とする。

(2) 参加料は、下記の口座に振り込んでください。現金等では取り扱いいたしません。

ATMで個人の口座から振り込む場合、振込人名義が個人名のままだと、参加申し込みと振込の確認ができませんので、**振込人名義を必ずチーム名に変更**してください。

(3) 参加料振込先 **東邦銀行 本店営業部**

普通預金 3710086

福島陸上競技協会 小学校担当理事 梅津道夫

(4) 金融機関発行の振込金領収証をもって、参加料の領収書に代えます。

13. 表彰及び上位大会出場資格

(1) 各種目8位までの入賞者・チームには、賞状を授与する。

(2) 参加者全員に記録証を授与する。

(3) 本大会で上位10位までのチーム・個人は、県大会の出場資格を得る。

(4) 県大会は、7月3日(日)にとうほうみんなのスタジアムで開催される。県大会の出場資格を得た選手(チーム)の監督は、県大会参加料(個人1,000円・リレー6,000円)を添えて県北大会終了後すぐに本部で申し込みをすること。県大会への参加を辞退する際は、速やかに本部に報告すること。(次候補者に参加資格を与える。)

(5) 県大会の優勝競技者(チーム)は、全国大会の出場資格を得る。

(6) 全国大会は、8月19日(金)～21日(日)に、神奈川県(日産スタジアム)で開催される。

(7) 県大会において以下の競技者は、8月7日に開催予定の北海道道南陸協主催による「東日本小学生陸上交流大会（函館市）」の出場資格を得る。

※ 80mH、走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投は、種目ごとに全国大会出場者を除いた競技者の中で最も優秀な成績の競技者とする。（予定）

(8) 東日本小学生陸上交流大会の「男女5、6年 1500m」の選考は、7月3日の県大会で行う。希望者は、福島陸上競技協会ホームページより専用参加申込書をダウンロードし、期限内に申し込むこと。ただし、県北大会において他種目にエントリーした場合には1500mに申し込むことはできないので注意すること。

14. ウォーミングアップ

(1) ウォーミングアップは、補助競技場(サブトラック)で行ってください。使用にあたっては、指導者の引率のもと事故等がないように十分注意してください。

(2) ウォーミングアップ中は、補助競技場のトラック・フィールド内に保護者や応援の方が入らないようにご指導ください。

15. お願い

(1) 申込人数が男女合わせて10名以上の団体は、競技役員1名を出して大会運営にご協力ください。申込一覧表の競技役員欄に必要事項を記入し、報告願います。

(2) 一般財団法人福島陸上競技協会より示されている「競技会参加にあたって」（県北陸上競技協会のHPにも掲載）に従い、新型コロナウイルス感染防止にご協力ください。なお、参加選手と指導者については、各学校で健康観察カード等により毎日の検温チェックを実施している際は、その旨を受付で申告することで体調管理チェック表の提出に代えさせていただきます。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、スタンドへの保護者の入場は認めません。保護者の観戦は、とうほう・みんなのスタジアム芝スタンドのみ（出入り口は、100mゴール側の一か所）とします。芝スタンドへの入場は、競技開始30分前（午前9時）からとしますので、それまでは駐車場でお待ちください。観戦者は、「体調管理チェックシート」に1週間前から記入し、入場の際に入り口で提出してもらいます。当日、体温が37.5℃以上の方、及び体調のすぐれない方は入場できません。観戦中はマスクを着用し、観客同士の蜜を避けるとともに、大声で応援することのないようにお願いします。

(4) 正面入り口から室内走路（本部）への入場は、監督会議・賞状授与・県大会申し込み以外は原則禁止とし、各チームの監督・該当選手のみとします。

(5) 駐車場は「県営あづま総合運動公園大駐車場」をご利用ください。競技場正面および東側駐車場は役員駐車場となるため使用できません。

(6) 大会時期の新型コロナウイルス感染状況により、無観客による大会となることも考えられます。県北陸上競技協会HP上で必ずご確認ください。

(7) 各チームの監督引率者は、安全でスムーズな大会運営にご協力ください。